

# 鏡川流域パートナーシップだより No.103 R5.12.12



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

## 「かがみがわフェスタミートアップ 土佐山で遊ぼう！」を開催



12月9日(土)、高知市土佐山地域にて、「かがみがわフェスタミートアップ 土佐山で遊ぼう！」を開催しました！

鏡川流域関係人口講座の第3期にあたる「かがみがわフェスタ」では、鏡川流域での「遊び」と「学び」をテーマにしたプログラムをこれまで実施してきました。

今回、愛媛県から山本良子さん(NPO 法人みんなダイスキ松山冒険遊び場 代表)をお招きし、鏡川の上流域にあたる土佐山地域の広場空間を活用して実際に遊ぶ体験を行いました。

「かがみがわフェスタ」の詳細やエントリーについてはこちら



山本さんは、子どもの遊び場や地域のつながりを作るため、遊び道具を乗せた車で各地域の公園や広場を訪れ、「プレーパーク(子どもが創造的な遊びを楽しむ場)」を作る活動を行っています。



土佐山地域でも、木工道具やビー玉などの遊び道具を並べてプレーパークを作り、大人も子どもも一緒になって遊びを楽しみました！

開かれた空間で自由に過ごす中で参加者同士の交流も自然と生まれ、にぎやかな雰囲気でした。



イベント当日、多くの参加者の方々が、まちのコイン「ぼっちり」の機能を使ったスタンプラリーに挑戦していました！

①タルトデトルタ ②BAL 土佐山 ③とさやまストアに設置されたQRコードを読み取ると、「ぼっちり」のアプリにスタンプが貯まります。



スタンプラリー達成の景品としてトートバッグをプレゼントしました！



今回のイベント専用の「ぼっちり」の体験を作成し、関係人口の動きを可視化しました。

「かがみがわフェスタ」や「ぼっちり」をきっかけとして、自然と人・人と人のつながりがさらに広がることを期待しています！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android